



## ●●●●● 常任委員会審査から（主な質疑） ●●●●●

**● 民生生活** 6月16日に開催し、付託された65号議案など2議案を慎重審査した結果、全会一致で原案通り可決すべきものとなりました。

### <赤穂市非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部を改正する条例の制定について>

- 問 退職報償金の支給の流れは。
- 答 法律により、基金と共済契約を締結し、市は基金に掛金を支払い、基金から市へ退職報償金を支払い、市から本人へ支給する。

### <赤穂市火災予防条例の一部を改正する条例の制定について>

- 問 屋外催しに係る防火管理について指定するが、啓発や講習は考えていないのか。また主催者に対する指導だけでいいのか。
- 答 指定をする時、主催者の意見を聴く必要がある。その際、主催者に十分に説明、指導する。大規模な屋外イベントがある時は、現地に消防職員が赴き、各露店を巡回指導する。

**● 建設水道** 6月17日に開催し、付託された67号議案を慎重審査した結果、全会一致で原案通り可決すべきものとなりました。

### <山陽本線有年・上郡間雨水幹線新設工事に係る協定の締結について>

- 問 時間雨量の設定は。想定を超える雨が降った場合は、浸水するということが。

- 答 時間雨量は、41.6ミリを想定。それを超える雨が降ったこともあるが、そうなると公共下水では排出できないので、浸水することもある。

- 問 工事費は妥当か。
- 答 施工案を作る段階で概算の工事費を積算しており、工事費は妥当と考えている。

**● 総務文教** 6月18日に開催し、付託された63号議案など2議案を慎重審査した結果、全会一致で原案通り可決すべきものとなりました。

### <赤穂市税条例等の一部を改正する条例の制定について>

- 問 改正により税金が上がる部分があるが、市民への周知、窓口での対応は、どのように考えているか。
- 答 広報やホームページで事前に周知し、納付書の発送時にお知らせ文書も同封したい。また職員が改正の趣旨を理解し、窓口でも市民へ十分な説明を行いたい。

- 問 広報でわかりやすい表示ができないか。
- 答 改正額を一覧化するなど、わかりやすい表示にした。

### <赤穂市都市計画税条例の一部を改正する条例の制定について>

特に質疑はありませんでした。

**● 請願の審査** 請願2件について慎重審査した結果、全会一致で採択すべきものとなりました。

(建設水道)

### <労働者保護ルール改悪反対を求める請願>

- 委員 これまでに労働者が獲得されてきた権利がなおざりにされてはいけなないので、本請願は採択すべきである。

(総務文教)

### <少人数学級の実現、義務教育費国庫負担2分の1復元に関する件>

- 委員 昨年も提出されており、同様の請願について平成20年から採択し、意見書も提出しているので、採択すべきである。

## 常任委員会行政視察報告

### 民生生活委員会

5月20日から22日まで、千葉県野田市、旭市、勝浦市の3市を視察しました。視察項目として、ゴミ収集、病院運営、産業廃棄物最終処分場建設反対に対する都市宣言等について調査しました。

**野田市** 平成16年度より、ごみ集積所へ出すことが困難な高齢者世帯・障がい者世帯、独居老人の方々に対して、戸別ごみ収集の支援事業を行っており、また、ごみ収集時に安否確認も含めた支援をしています。ごみ減量化の取り組みの数値目標として平成22年度から平成33年度までに一人一日当たり30%削減に向けて積極的に取り組んでいました。

**旭市** 国保旭中央病院は、地域中核病院として二次医療圏対象人口百万人に医療提供しています。平成24年度より新本館稼働開始の施設内には、高度医療に対応出来る最新医療設備を完備して医療体制の充実に努めていました。看護師の確保については、病院敷地内に併設の看護学校があり多くの卒業生が勤務していました。

**勝浦市** 産業廃棄物最終処分場に反対の都市宣言をしています。また、それまでに地元住民の意思統一を図り、各種団体が連携して廃棄物処分場建設反対市民決起集会を開催していました。今後も海と緑を守るため、産廃に反対する会を存続していくとのことでした。



旭市国保旭中央病院にて